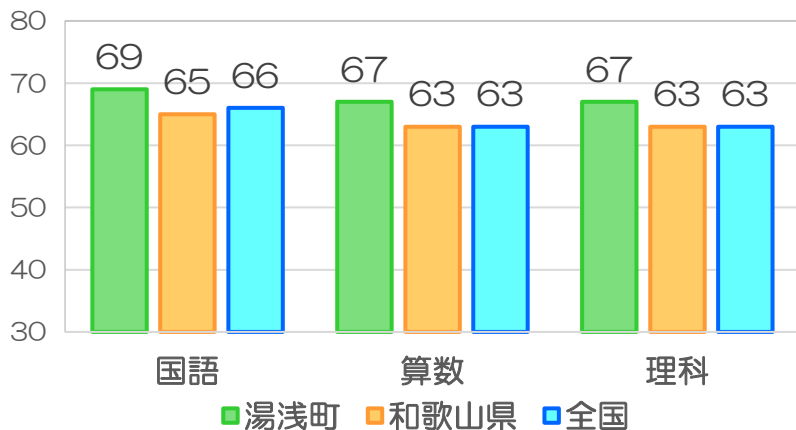


令和4年度「全国学力・学習状況調査」 湯浅町の結果について

湯浅町教育委員会

小学6年 「国語」「算数」「理科」の結果

湯浅町全体の傾向 平均正答率 (%)



問題形式「記述式」平均正答率

	国語	算数	理科
湯浅町	60.0	69.4	53.3
和歌山県	48.2	61.8	48.5
全国	51.3	60.2	47.3

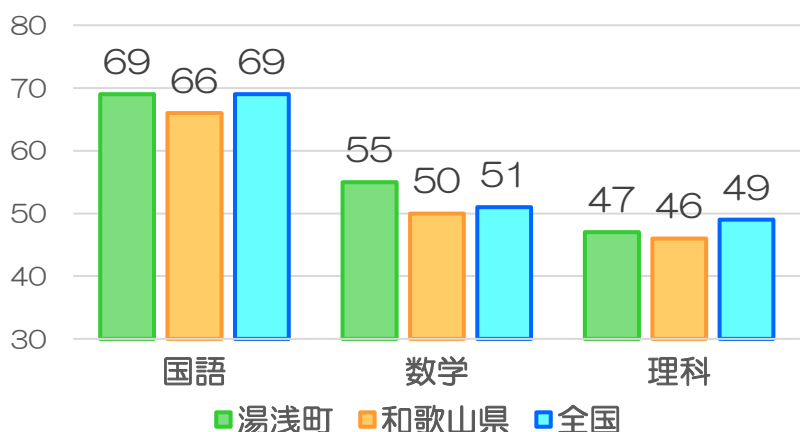
無解答率

	国語	算数	理科
湯浅町	2.1	1.4	1.9
和歌山県	3.3	2.3	2.7
全国	5.7	3.5	3.6

3教科ともに、全国や和歌山県の平均正答率と比べて上回っています。また、3教科ともに、学習指導要領の内容、領域ごとに見ても全国や和歌山県の平均正答率を上回っていて、着実に学力が身につけてきていることが伺えます。「記述式問題」の平均正答率は、全国・和歌山県と比べて大きく上回り、無解答率については、3教科ともに、全国・和歌山県の無解答率に比べて低く、最後まで粘り強く取り組んでいる様子が伺えます。

中学3年 「国語」「数学」「理科」の結果

湯浅町全体の傾向 平均正答率 (%)



問題形式「記述式」平均正答率

	国語	数学	理科
湯浅町	64.0	41.6	50.9
和歌山県	54.8	35.1	49.7
全国	57.4	36.2	53.5

無解答率

	国語	数学	理科
湯浅町	1.1	3.9	0.9
和歌山県	4.7	10.9	3.8
全国	4.3	10.8	3.4

国語は、和歌山県の平均正答率よりは上回っていますが、全国の平均正答率とは同等の結果となっています。数学は、全国や和歌山県の平均正答率と比べて上回っています。理科は、和歌山県の平均正答率と比べると少し上回っていますが、全国の平均正答率と比べると下回っています。数学については、近年、全国や和歌山県の平均正答率を上回る結果が続いていて、着実に学力が身につけていることが伺えます。

無解答率については、3教科ともに、全国・和歌山県の無解答率に比べて大変低く、最後まで粘り強く取り組んでいる様子がうかがえます。

小学6年 「国語」の傾向

全国平均正答率との差 (%)	国 語
知識・技能	+ 2.8
思考・判断・表現	◎+ 4.0
A 話すこと・聞くこと	◎+ 4.9
B 書くこと	◎+ 5.9
C 読むこと	+ 2.6

◎3%以上高い ▼3%以上低い

小学校国語 全国平均正答率と比較して

◎特によい結果がみられた問題

○話すこと・聞くこと

- ・「必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉える」問題
- ・「互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、自分の考えをまとめる」問題

○書くこと

- ・「文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章の良いところを見つける」問題

○読むこと

- ・「登場人物の相互関係について、描写を基に捉える」問題
- ・「人物像や物語の全体像を具体的に想像する」問題

▼特に課題がみられた問題

●読むこと

- ・「表現の効果を考える」問題



小学6年 「算数」の傾向

全国平均正答率との差 (%)	算 数
知識・技能	◎+ 3.9
思考・判断・表現	◎+ 3.6
A 数と計算	◎+ 5.9
B 図形	+ 2.4
C 測定	
D 変化と関係	◎+ 3.7
E データの活用	+ 2.8

◎3%以上高い ▼3%以上低い

小学校算数 全国平均正答率と比較して

◎特によい結果がみられた問題

○数と計算

- ・「二つの数（14と21）の最小公倍数を求める」問題
- ・「示された場面を解釈し、除法で求めることができる理由を記述する」問題
- ・「伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、未知の数量の求め方と答えを記述する」問題
- ・「加法と乗法の混合したポイント数の求め方を解釈し、ほかの場合のポイント数の求め方と答えを記述する」問題

○図形

- ・「正三角形の意味や性質を基に、回転の大きさとしての角の大きさに着目し、正三角形の構成の仕方について考察し、記述する」問題

○データの活用

- ・「表の意味を理解し、全体と部分の関係に着目して、ある項目に当たる数を求める」問題
- ・「二次元の表から、条件に合う数を読み取る」問題

▼特に課題がみられた問題

●数と計算

- ・「示された場面において、目的に合った数の処理の仕方を考察する」問題

●図形

- ・「示された作図の手順を基に、図形を構成する要素の着目し、平行四辺形であることを判断する」問題

小学6年 「理科」の傾向

全国平均正答率との差 (%)	英 語
知識・技能	◎+ 3.6
思考・判断・表現	◎+ 3.5
「エネルギー」を柱とする領域	◎+ 4.8
「粒子」を柱とする領域	◎+ 4.3
「生命」を柱とする領域	+ 1.4
「地球」を柱とする領域	◎+ 5.6

◎3%以上高い ▼3%以上低い

小学校理科 全国平均正答率と比較して

◎特によい結果がみられた問題

○エネルギー

- ・「実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述する」問題

○粒子

- ・「メスシリンダーの正しい扱い方が身についているかを確認する」問題
- ・「水は水蒸気になって空気中に含まれていることを理解しているかをみる」問題

○地球

- ・「観察などで得た結果を、結果からいえることの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつ」問題

▼特に課題がみられた問題

●エネルギー

- ・「問題に対するまとめを導き出すことができるように、実験の過程や得られた結果を適切に記録する」問題

●生命

- ・「昆虫の体のつくりを理解しているかをみる」問題

中学3年 「国語」の傾向

全国平均正答率との差 (%)	国 語
知識・技能	+ 0.9
思考・判断・表現	+ 2.1
A 話すこと・聞くこと	+ 2.0
B 書くこと	◎+14.9
C 読むこと	▼- 4.3

◎3%以上高い ▼3%以上低い

中学校国語 全国平均正答率と比較して

◎特によい結果がみられた問題

○話すこと・書くこと

- ・「自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫して話す」問題

○書くこと

- ・「自分の考えが伝わる文章になるように根拠を明確にして書く」問題

○我が国の言語文化に関する事項

- ・「漢字の行書の読みやすい書き方を理解しているかをみる」問題



▼特に課題がみられた問題

●話すこと・書くこと

- ・「話の進め方のよさを具体的に説明したものとして適切なものを選択する」問題

●読むこと

- ・「場面と場面、場面と業者などを結び付けて、内容を解釈する」問題

●言葉の特徴や使い方に関する事項

- ・「表現の技法について理解しているかをみる」問題

我が国の言語文化に関する事項

- ・「行書の特徴を理解しているかをみる」問題

中学3年 「数学」の傾向

全国平均正答率との差 (%)	数 学
知識・技能	+ 2.0
思考・判断・表現	◎+ 5.4
A 数と式	◎+ 3.1
B 図形	- 1.9
C 関数	◎+14.4
D データの活用	- 2.6

◎3%以上高い ▼3%以上低い

中学校数学 全国平均正答率と比較して

◎特によい結果がみられた問題

- 数と式
 - ・「差が4である2つの偶数の和が、4の倍数になることの説明をする」問題
- 図形
 - ・「証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を書く」問題
- 関数
 - ・「一次関数の変化の割合の意味を理解し、一次関数の関係を表した表を選ぶ」問題
 - ・「与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取る」問題
 - ・「事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する」問題

▼特に課題がみられた問題

- 図形
 - ・「反例の意味を理解し、ある予想がいつでも成り立つかどうかを示す」問題
 - ・「筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明する」問題
- データの活用
 - ・「データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する」問題

中学3年 「理科」の傾向

全国平均正答率との差 (%)	理 科
知識・技能	▼- 5.4
思考・判断・表現	- 0.8
「エネルギー」を柱とする領域	- 0.2
「粒子」を柱とする領域	- 1.1
「生命」を柱とする領域	▼- 3.6
「地球」を柱とする領域	▼- 3.0

◎3%以上高い ▼3%以上低い

中学校理科 全国平均正答率と比較して

◎特によい結果がみられた問題

- エネルギー
 - ・「考察の妥当性を高めるために、測定範囲と刻み幅をどのように調整して測定点を増やすかを説明する」問題

▼特に課題がみられた問題

- エネルギー
 - ・「おもりに働く重力とつり合う力の矢印を選択し、その力について説明する」問題
- 粒子
 - ・「分子のモデルで表した図を基に、水素の燃料を化学反応式で表す」問題
- 生命
 - ・「ダイオウグソクムシとダンゴムシのあしの様子が異なることについて、生活場所や移動の仕方と関連付け、その理由を説明する」問題
 - ・「アリが視覚による情報を基に行列をつくるかを調べた実験の結果を基に、課題に正対した考察を記述する」問題
- 地球
 - ・「観測した気圧と天気図の気圧が異なる理由を空気の柱の長さで説明する際、適切な長さの変化を選択する」問題
 - ・「玄武岩の露頭で化石の観察が可能か判断し、その理由を説明する」問題

児童質問紙調査・生徒質問紙調査の結果から

学習意欲、学習方法、学習環境、生活等についてアンケート形式で答える質問の結果です。



生活習慣

小学6年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
朝食を毎日食べていますか	92.2	94.4	-2.2
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	83.3	81.5	1.8
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	93.3	90.4	2.9

* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

中学3年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
朝食を毎日食べていますか	90.9	91.9	-1.0
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	77.3	79.9	-2.6
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	96.6	92.2	4.4

* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

基本的な生活習慣を身に付けることは成長期において大切なことです。今回、「朝食」の設問については、全国平均より少しですが低い結果になっています。早寝、早起きの規則正しい生活を送り、すべての子供たちが、朝食をしっかりと食べて登校できる、時間にゆとりのある生活習慣を身に付けるようにしていきましょう。

学習習慣・学習指導

小学6年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)	64.5	71.1	-6.6
学校の授業時間以外に、普段(月～金)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。 ※30分以上勉強をしている割合	74.5	85.2	-10.7
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。 ※1時間以上勉強をしている割合	48.9	56.1	-7.2
読書は好きですか	74.4	73.1	1.3
学校の授業時間以外に、普段(月～金)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。 ※30分以上読書をしている割合	29.9	36.4	-6.5
5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか ※週3回以上と答えた児童生徒	22.3	58.2	-35.9
学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	96.6	94.4	2.2

* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

中学3年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)	70.4	58.5	11.9
学校の授業時間以外に、普段(月～金)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。 ※1時間以上勉強をしている割合	65.9	69.5	-3.6
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。 ※1時間以上勉強をしている割合	62.6	70.8	-8.2
読書は好きですか	63.7	68.2	-4.5
学校の授業時間以外に、普段(月～金)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。 ※30分以上読書をしている割合	23.8	27.3	-3.5
1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	21.6	50.9	-29.3
学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	94.4	92.6	1.8

* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

学校の授業以外の学習時間や読書時間については、全国平均と比較して課題が見られています。教育委員会から発行している「家庭教育の手引き」には、小学校高学年で家庭学習の時間は60分以上を目安と示しています。目安時間を目安にして、家庭学習の習慣が身に付くよう、各家庭と連携しながら、各学校において取組を進めていきたいと思えます。

1人1台のタブレットの活用については、全国平均と比べて大きく下回る結果となりました。しかし、タブレットでお互いの考えを共有したり、学校間でオンラインでつながって合同で学習をしたりと、少しずつタブレット等を活用した学習風景が見られるようになってきています。まずは、とにかくタブレットにさわるといって各学校で取組を進め、子供たちがタブレットを使いたいという気持ちを伸ばしていきます。

学習意欲

小学6年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
国語の勉強は好きですか	72.2	59.2	13.0
国語の勉強は大切だと思いますか	93.3	93.3	0.0
国語の授業の内容はよく分かりますか	86.6	84.0	2.6
算数の勉強は好きですか	71.1	62.5	8.6
算数の勉強は大切だと思いますか	96.7	94.2	2.5
算数の授業の内容はよく分かりますか	84.5	81.2	3.3
理科の勉強は好きですか	86.6	79.7	6.9
理科の勉強は大切だと思いますか	87.7	86.5	1.2
理科の授業の内容はよく分かりますか	90.0	88.5	1.5

* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

中学3年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
国語の勉強は好きですか	69.3	61.9	7.4
国語の勉強は大切だと思いますか	98.8	93.2	5.6
国語の授業の内容はよく分かりますか	84.1	81.2	2.9
数学の勉強は好きですか	64.8	58.1	6.7
数学の勉強は大切だと思いますか	96.6	86.6	10.0
数学の授業の内容はよく分かりますか	84.1	76.2	7.9
理科の勉強は好きですか	61.4	66.4	-5.0
理科の勉強は大切だと思いますか	85.2	76.8	8.4
理科の授業の内容はよく分かりますか	78.4	75.2	3.2

* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

小・中学校ともに、各教科の学習が好きと答える児童生徒が多くなっています。この結果から、湯浅町の児童生徒は学習意欲が高いことが伺え、その結果が学力調査結果に結びついているように思われます。中学校の理科については、課題が見られていますので、まずは生徒が「理科が好き」と感じてもらえるようにしていきたいです。

自己有用感・規範意識・地域とのつながり

小学6年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
自分には、よいところがあると思いますか	83.4	79.3	4.1
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	87.8	87.1	0.7
将来の夢や目標を持っていますか	86.7	79.8	6.9
人が困っているときは、進んで助けていますか	87.7	88.9	-1.2
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	98.9	96.8	2.1
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	96.6	95.1	1.5
自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか	88.8	87.2	1.6
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	76.7	72.5	4.2
学校に行くのは楽しいと思いますか	85.6	85.4	0.2
今住んでいる地域の行事に参加していますか	47.7	52.7	-5.0
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	42.2	51.3	-9.1

* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

中学3年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
自分には、よいところがあると思いますか	86.3	78.5	7.8
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	90.9	86.6	4.3
将来の夢や目標を持っていますか	73.9	67.3	6.6
人が困っているときは、進んで助けていますか	94.4	88.4	6.0
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.7	96.4	1.3
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	98.8	95.0	3.8
自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか	87.5	86.6	0.9
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	70.4	67.1	3.3
学校に行くのは楽しいと思いますか	90.9	82.9	8.0
今住んでいる地域の行事に参加していますか	44.3	40.0	4.3
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	38.6	40.7	-2.1

* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

自己有用感については、小中学校ともに全国平均と比べて高い結果になっています。特に中学校では全国平均と比べてたいへん高い回答が見られています。これからも、各校において、子ども同士がともに活動する中で、「大切にされた」「役に立っている」と感じられるような取組を行い、子供たち一人一人が自分に自信を持って、他者のため、地域や社会のために活動しようとする心を育てていきます。